別添

【参考様式（2023年４月版）】

**地域計画のうち目標地図に位置付けられた者及び**

**地域における継続的な農地利用を図る者であって、**

**生産の効率化等に取り組むものに関する証明書**

**（農業近代化資金・経営体育成強化資金・農林漁業セーフティーネット資金・**

**農業経営負担軽減支援資金関係）**

年　　月　　日

○○市町村長　殿

（又は　○○市町村　御中）

申請者　住　所

氏　名

（申請者は、借人申込を行う方と同じ名義

になります。押印は省略可。）

私が、下記表中のいずれかに該当する者であることを証明願います。



年　　月　　日

上記の申請者が、現在、下記に該当する者であることを証明します。

記

※該当するいずれかの欄に○を付す。

|  |
| --- |
| 貸付対象者の要件 |
| １ | **地域計画のうち目標地図に位置付けられた者**(農業経営基盤強化促進法第19条第１項及び同条第３項) |  |
| ２ | **地域における継続的な農地利用を図る者であって、生産の効率化****等に取り組むものとして市町村が認める者**・農業近代化資金の円滑な融通のためのガイドライン第２の１の(1)のウ・経営体育成強化資金実施要綱第２のＩの２、第２のⅡの２・農林漁業セ－フティネット資金実施要綱第２の２・農業経営負担軽減支援資金の円滑な融通のためのガイドライン第２の１の(3) |  |

市町村名

　　　役職名

　　　氏　　名

※「地域計画」の策定に関与しているしかるべき者

　（役職等の指定はなし。押印は省略可。）

※注１：　申請者は、借人申込みを行う方と同じ名義にしてください。また、申請者が複

数名の場合、本証明書は、申請者の全員又は一部の者が要件に該当することを証明

するものとなります。

※注２：　「地域計画のうち目標地図に位置付けられた者」とは、農業経営基盤強化促進法

　　（昭和55年法律第65号）第19条第１項の規定に基づき、市町村が、農業者等の

話合いを踏まえて策定する、地域の将来（概ね10年後）の農地利用の姿を明確化

した計画（目標とする農地利用の姿を示した地図（目標地図）を含む。）のうち

目標地図に位置付けられた者を指します。

※注３：　「地域における継続的な農地利用を図る者であって、生産の効率化等に取り組

むもの」とは、対象資金の要綱及びガイドラインに規定する「地域における継続

的な農地利用を図る者として市町村が認める者であって、生産の効率化等に取り

組むもの（10年後の農業経営の継続意向（経営農地、経営面積、栽培作物、栽培

方法等）及び地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の作成

に向けた話合い等への参加の意思が明確になっており、それらを証する書面を市

町村に提出し、かつ、生産の効率化等に取り組む旨の証明を受けたものに限

る。）」を指します。

　なお、同者に該当するかの判断については、農地利用効率化等支援交付金実施

要綱（令和４年３月30日付け３経営第3156号農林水産事務次官依命通知）の別

記Ｉの第１の３の（１）のイの（ウ）、別記Ｉの第１の４及び別表６－１にてご

確認願います。